



新日本フィルハーモニー交響楽団

Annual Report

アニュアルレポート 2009-2010

Contents

■ 2009～2010年 活動概要

1. はじめに	1
2. 事業内容	1
3. 運営状況	2
4. 新年度について	4
5. 演奏の記録	5

■ 会員一覧

11

特別支援企業 / 団体・賛助会・維持会・新日本フィルを支えるすみだの会

■ 楽団概要・楽団員一覧

14

■ 役員・評議員・顧問・団友一覧

15

■ 2009～2010年 活動概要

1. はじめに

出口の見えない景気低迷は、文化活動を行う各団体にもその活動を維持、発展させていく上で強い逆風となっています。弊社におきましても状況は同じで、前期は8期振りの赤字を計上することとなりました。

詳細は後記の決算資料の通りでございますが、演奏活動面においては高い評価をいただいている一方で、財政面の脆弱さを脱することは弊社が更に飛躍するために必須の課題となっております。

日本の音楽芸術発展のために、その社会的使命を果たしていくためには、演奏水準の高さを維持向上させることと、財務体質の健全化を確立することは車の両輪であり、どちらが欠けてもその発展にブレーキをかけることになります。

この厳しい環境下、プロオーケストラとして生き残るためには、活動内容、規模を見直し、その縮小化を図ることも選択肢の一つではあります。しかし、新日本フィルは芸術性、演奏水準ともに高い音楽を皆様にお届けし、日本の音楽文化発展に寄与するという楽団の事業目的を失うことなく、日本の三本の指に入るオーケストラという現在の評価をさらに高め、名実ともにベストオーケストラを目指し今後も活動を続けて参ります。

以下、演奏会場でご覧になる新日本フィルを様々な側面からお知りいただきたく、平成21年度の活動実績をご報告いたします。

2. 事業内容

2-1 自主演奏会

音楽監督クリスティアン・アルミンクを中心とした指揮者陣との充実した演奏は、マスコミからも日本のオーケストラの「新御三家」と呼ばれるまでに成長し、音楽ファンの皆様、マスコミ関係者の方々から高い評価をいただいております。

そうした数々の演奏の中で、昨年度特筆すべき事項として、トリフォニー定期448回「クリスティアン・アルミンク指揮、オラトリオ『七つの封印を有する書』(フランツ・シュミット作曲)」が、公益財団法人ロームミュージックファンデーションの助成を受けCD化され各誌で取り上げられ好評を博していることが挙げられます。そして今年度に入り、その公演が、オーケストラ団体として初めて三菱UFJ信託音楽賞を受賞(2010年7月)することが決まりました。

<定期演奏会>

昨年度はトリフォニー・シリーズ1夜、2夜各8回、合計16回、サントリーホール・シリーズは計9回行いました。7月には演奏されることがめずらしいフランツ・シュミットのオラトリオを取り上げ、またクリスティアン・アルミンクが音楽監督として就任以来取り組んできたマーラーの交響曲は、11月に第8番「千人の交響曲」を演奏し、全曲の演奏を終えました。

<新・クラシックへの扉>

多くの皆様がクラシック音楽に親しんでいただくきっかけとして、音楽の普及に主眼を置いているコンサートです。昨年7月までは土曜日の1回公演であったものを、昨年10月より金曜日のマチネ公演も実施。合計で13回の公演を行いました。

た。土曜日の1公演の時に、常にチケットが完売で、新たな聴衆をお迎えすることができない状態が続いておりましたが、2公演にしたことで、それも解消し、人気のコンサートを多くの皆様にお聴きいただける体制が整いました。企画段階では、オーケストラでは珍しいウィークデーの昼の公演に不安もありましたが、幅広い年齢層の方にご来場を頂き好評を得ました。また、音楽ファン拡大のため近郊都市千葉と横浜にて同内容コンサートを各1回行いました。

<室内楽シリーズ>

トリフォニーホールの小ホールにて8公演実施。演奏会終了後に実施している「ミニ・パーティー」はすっかり定着し、ご参加いただいた方と楽員の交流の場となっています。

<特別演奏会>

上記3つのシリーズとは別に、毎年独自の企画を打ち出し自主公演を実施しています。

昨年度は合計で8公演を行いました。

古今亭志ん輔師匠司会による「親子コンサート」を7月、演奏家とスタッフ全員がお揃いのTシャツで登場する夏の風物詩「サマーコンサート」を8月に実施。そして12月には「小澤征爾指揮特別演奏会」と年末恒例の「第九」(3公演)、そして新春の「ニューイヤーコンサート」と実施しました。サマーコンサートでは、会場で恒例のフリーマーケットを行い、その収益金で、墨田区に車椅子の寄贈を行うと共に、地球温暖化を防ぐ一助になればと、インドネシアの森林保護のために活動するNPO法人アジア植林友好協会への寄附を行いました。

2-2 青少年に対する音楽の普及・社会貢献活動

青少年に対する音楽普及活動は弊団の「寄付行為」に記載の通り、事業の根幹の一つです。

地元の墨田区が中心となっておりますが、三重県他の地域でも活動を行い次の世代の人たちに音楽のすばらしさを伝え音楽の普及に努めています。

主な活動の内容といたしましては、墨田区内の小中学生を対象としたオーケストラ鑑賞教室、希望された小学校等の体育館にフルオーケストラで訪問するコミュニティ・コンサート、そして様々な病院、福祉施設に楽団員が伺い、おはなしと音楽をお楽しみいただいている「すみだふれあいコンサート」があります。他にも、音楽授業への参加も昨年度は39回を数え、参加した楽団員は延べ100名に上ります。

また、「演奏クリニック」と称して、すみだトリフォニーホールや三重県でのジュニアオーケストラ等を指導しています。そして、昨年度からは岐阜県可児市において定期的にコンサートや学校、福祉施設でのミニコンサートなど社会貢献活動を開始しており、その活動範囲を広げています。

こうした活動は、通常の定期演奏会と同様、私ども演奏団体にとって大切な使命であるという意識のもとに活動を続けております。

以上述べました演奏活動実績を踏まえ、一人でも多くの方に新日本フィルの音楽をお届けできるよう、フランチャイズの墨田区はもちろん、昨年度より開始した岐阜県可児市における活動のように、その活動の地域を広げるべく努力をこれからも続けて参ります。

2-3 委託演奏会への出演

日本に音楽文化を普及・発展させるという新日本フィルの事業目的を実現するためには、新日本フィルが独自に演奏会を企画するだけでは、財政的な面等々で限界があります。また、新日本フィルの企画が全て、聴衆の皆様が求めているものと常に一致しているとは限りません。全国各地の公共及び民間のホール、一般企業、その他コンサート制作会社などから委託を受けて多くの演奏会に出演することで、音楽文化の普及・発展のお役にたっています。前年度は83公演に出演しました。こうした活動は、日本中津々浦々に新日本フィルの音楽をお届けするために大切な活動です。

3. 運営状況

3-1 決算内容

弊団の財務の内容につきましては下記の貸借対照表、正味財産増減計算書の通りでございます。収入面につきましては、

チケット収入、出演料収入、公的・民間支援、協賛金が主要項目になります。その構成比率に大きな変化はありませんでしたが、21年度につきましては、その全ての収入項目で前年度を下回りました。チケット販売は思うように伸びず、支援金につきましても皆様のご理解を得て減少額を最小限におさえることができましたが、コンサートへの協賛金におきましては、厳しい環境下、協賛企業を見つけることが難しく、前年度のおよそ半分の金額となりました。出演料収入につきましては、委託演奏会に前年度と同様の回数に出演しましたが、やはり公演毎の出演料の削減もあり減収となりました。

支出面におきましては、コスト削減努力を行うとともに、円高が海外からの指揮者、演奏者に対し出演料を払う上でプラスに作用しましたが、収入の減少を吸収するまでには至らず当期利益38百万円の赤字を計上しました。対前年比では72百万円の大幅な減収という不本意な結果となりました。

新日本フィルハーモニー交響楽団 財務状況推移 (21年3月期～22年3月期)

■貸借対照表の要旨

平成22年3月31日現在

(単位：千円)

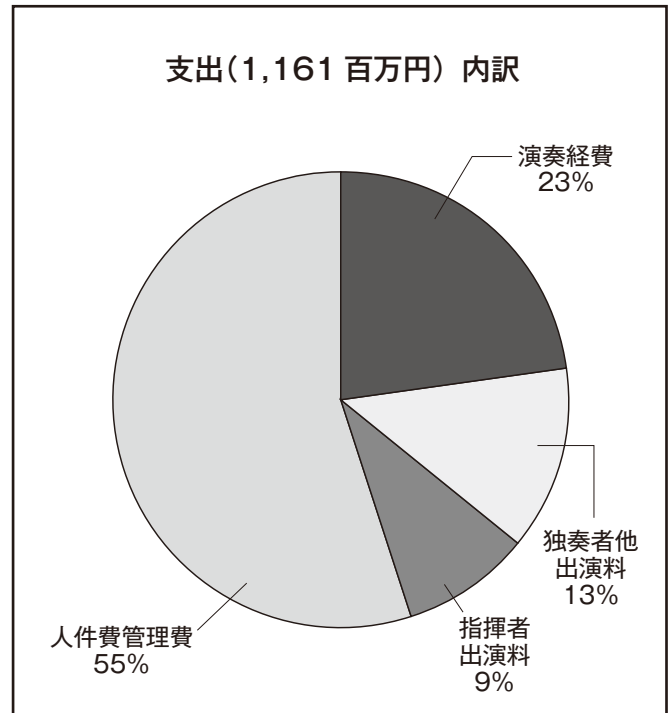
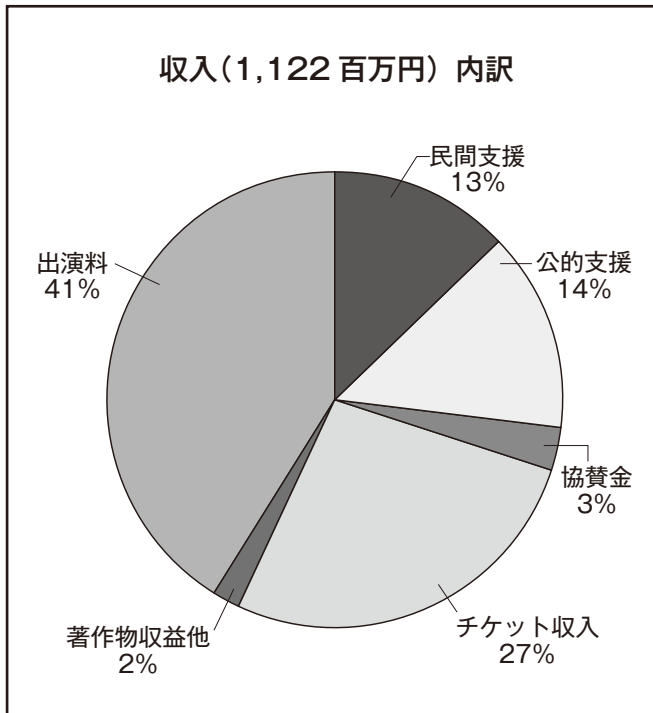
科 目	21年3月期	22年3月期	前期比増減	科 目	21年3月期	22年3月期	前期比増減
【資産の部】				【負債の部】			
流動資産	292,625	246,585	▲46,040	流動負債	227,760	196,708	▲31,052
（うち現預金）	136,328	101,406	▲34,922	固定負債	63,300	85,713	22,413
固定資産	114,731	113,914	▲817	（うち退職給付引当金）	63,300	85,713	22,413
（うち基本財産）	100,000	100,000	0	負債合計	291,061	282,422	▲8,639
（うち特定財産）	10,514	10,524	10	【正味財産の部】			
（うちその他資産）	4,217	3,390	▲827	正味財産	116,296	78,077	▲38,219
				正味財産合計	116,296	78,077	▲38,219
資産合計	407,357	360,499	▲46,858	負債・正味財産合計	407,357	360,499	▲46,858

■正味財産増減計算書の要旨

(単位：千円)

科 目	21年3月期	22年3月期	前期比増減	科 目	21年3月期	22年3月期	前期比増減
基本財産運用益	225	112	▲113	雑収益	4,469	3,963	▲506
受取会費・寄附金等	336,145	295,422	▲40,723	経常収益合計	1,282,635	1,122,578	▲160,057
（うち民間支援）	172,440	137,723	▲34,717	事業費	1,134,507	1,047,016	▲87,491
（うち公的支援）	163,705	157,699	▲6,006	管理費	115,241	114,677	▲564
事業収益	941,794	823,081	▲118,713	経常費用合計	1,249,749	1,161,693	▲88,056
（うちチケット収入）	310,251	300,111	▲10,140	当期経常増減額	32,886	▲39,114	▲72,000
（うちコンサートへの協賛金）	75,500	39,112	▲36,388	経常外増減	691	895	204
（うち出演料）	533,077	463,635	▲69,442	当期正味財産増減	33,578	▲38,218	▲71,796
（うち著作物収益他）	22,966	20,223	▲2,743				

22年3月期 収入・支出構成内訳



3-2 公演入場者・チケット販売実績について

自主演奏会につきましては、「新・クラシックへの扉」が、昨年秋より金曜日、土曜日の2公演になったことから公演回数が増えています。当シリーズの平均来場者数は1回公演時のように満席にはなっていませんが、今までお聴きいただくことができなかつた方にもその機会が提供することができるようになり、シリーズ全体としては、以前より多くの方にご来場いただけました。

また、「新・クラシックへの扉」の公演回数が増えたこともあり、延べ人数では前々年度の約71,000を上回る約75,000名の方がホールに足を運んでくださいました。

また、委託演奏会を含めると、延べにして約200,000名に登る方が新日本フィルのコンサートに足を運んだことになります。

しかしながら収益財源の一つの柱であるチケット販売の面では、前々期を下回る結果となりました。「新・クラシックへの扉」が2回公演になったことから、チケット収入を得る自主公演の回数は増え、合計の販売枚数は増えましたが、1公演当たりの販売枚数が減少してしまい、それがそのままチケット収入の減少となってしまいました。販売実績の平均単価には前々期と大きな差はないことから定期演奏会を中心に来場者を増やしていくことが大きな課題です。

コンサート入場者実績

	2007年度		2008年度		2009年度		来場者増減
	公演回数	来場者数	公演回数	来場者数	公演回数	来場者数	
定期演奏会 (トリフォニー)	16	22,966	16	22,851	16	20,592	▲ 2,259
定期演奏会 (サントリー)	5	8,591	7	11,048	9	13,696	2,648
(新)クラシックへの扉	8	14,408	6	10,813	13	20,632	9,819
室内楽シリーズ	10	2,438	10	2,374	8	1,708	▲ 666
その他特別演奏会	9	15,192	15	23,845	12	18,648	▲ 5,197
自主演奏会計	48	63,595	54	70,931	58	75,276	4,345
委託演奏会計	88	121,479	83	153,794	83	128,254	▲ 25,540
総計	136	185,074	137	224,725	141	203,530	▲ 21,195

3-3 寄附金動向

新日本フィルの財政を支えている大きな部分に国、自治体から公的支援、民間企業、個人の皆様からの寄附金がございます。毎年、年間収入のうちの3割程度がそうした支援金となっておりますが、昨年度は年間総収入約12億円のうち、国、自治体から1億5,800万円、民間から1億3,800万円の支援をいただきました。厳しい経済環境下、大口の寄附金が減少す

る一方、特別支援企業、法人並びに個人の賛助会、すみだの会につきましては貴重なご浄財を弊団のために寄附くださり減少を最小限に食い止めることができました。特に個人の皆様からの寄附につきましては、新設した個人賛助会を中心に弊団の活動に賛同くださる方が増えましたことは、物的、精神的、両面において大きな支えとなりました。ここに改めまして御礼を申し上げます。

パトロネージュ会員動向

	平成21年3月31日現在		平成22年3月31日現在		増減数	
特別支援企業	13社 1 団体		10社 1 団体		▲ 3 社	
賛助会員						
（法人）	101社		92社		▲ 9 社	
（個人）	21名		175名		154名	
維持会員	720名		575名		▲ 145名	
すみだの会						
（法人）	64社		60社		▲ 4 社	
（個人）	255名		244名		▲ 11名	
計	165社	996名	152社	994名	▲ 13社	▲ 2名

※賛助会（個人）の増加、維持会、すみだの会の減少には、相互間で移行いただいた方を含んでいます。

4. 新年度について

演奏面では、9月から始まる新シーズンに、音楽監督のクリスティアン・アルミンクを中心としてダニエル・ハーディング、フランス・ブリュッヘン、インゴ・メッツマッハーと話題の指揮者が登場します。2月には、新シーズンの目玉公演であるフランス・ブリュッヘン指揮による「ベートーヴェン・プロジェクト」を開催します。

特に、この「ベートーヴェン・プロジェクト」では財団法人墨田区文化振興財団より財政的な面だけでなく企画制作段階よりあらゆる面でバックアップをいただいています。新日本フィルがすみだトリフォニーホールを活動の拠点として14年目。この企画は、墨田区と新日本フィルとの関係にとりまして、一つの大きな歴史的プロジェクトです。

2年目を迎える「新・クラシックへの扉」も2回公演としたことからさらに多くの皆様にクラシックの名曲をお届けできる体制を整えました。地域貢献・アウトリーチ活動も従前通り積極的に行います。

素晴らしい企画が準備できた一方、皆様にこの素晴らしい

音楽をお届けすることができなくなることが決してないよう、新年度はとにかく収支を均衡させなければなりません。楽団の収入の柱の一つであるチケット収入を伸ばす努力を以前にも増して行います。秋からの定期演奏会にはご希望の定期公演を5つ以上お選びいただくと20%引になる「チケット・マイプラン」を導入。趣味の多様化、ライフスタイルの多様化に対応し皆様がコンサートにお越しになりやすい環境を整えてまいります。

また、他団体に先駆けて作ったパトロネージュ室も十分に機能しているとは言えず、まだまだ多くの皆様に新日本フィルの活動を説明し、賛同していただくことで、パトロネージュ会員を増やさなければなりません。

再来年春には、地元墨田区に「東京スカイツリー」が完成、開業します。奇しくも、その年は新日本フィルの創立40周年、すみだトリフォニーホールをフランチャイズとして15年という記念の年になります。東京スカイツリーと同様、墨田の地から日本中、そして世界に音楽を発信するオーケストラとしてこれからも日々努力をしてまいります。今後とも新日本フィルをどうぞよろしくご厚意申し上げます。



Photo : ©HARUKI
クリスティアン・アルミンク



Photo : ©Deutsche Grammophon Harald Hoffmann
ダニエル・ハーディング



フランス・ブリュッヘン



Photo : ©Anja Frers
インゴ・メッツマッハー

5. 演奏の記録

5-1 自主演奏会

- (1) 定期演奏会 第444回～第459回
(合計25回)

■トリフォニー・シリーズ 計16回

- ・第444回 2009年4月28日(火) / 4月29日(水・祝)
指揮：上岡敏之
ピアノ：若林 顕
R.シュトラウス作曲 組曲『町人貴族』op.60
R.シュトラウス作曲 家庭交響曲 op.53
- ・第446回 5月29日(金) / 5月30日(土)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ピアノ：ピョートル・アンデルシェフスキ
ワーグナー作曲 歌劇『さまよえるオランダ人』序曲
ベートーヴェン作曲 ピアノ協奏曲第1番ハ長調 op.15
ワーグナー作曲
楽劇『ラインの黄金』より「ワルハラへの神々の入城」
楽劇『ワルキューレ』より「ワルキューレの騎行」
楽劇『ジークフリート』より「森のささやき」
楽劇『神々の黄昏』より「自己犠牲と救済の場」
- ・第448回 7月10日(金) / 7月11日(土)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ヨハネ：ヘルベルト・リッペルト (テノール)
ソプラノ：増田のり子 アルト：加納悦子
テノール：吉田浩之 バス：クルト・リドル
オルガン：室住素子 合唱：栗友会合唱団
合唱指揮：栗山文昭
フランツ・シュミット作曲 オラトリオ『七つの封印を有する書』



Photo: 竹原伸治

- ・第450回 9月18日(金) / 9月19日(土)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ソプラノ：サンドラ・トラットニック
語り：広瀬彰勇
メンデルスゾーン作曲 序曲『海の静けさと幸ある航海』op.27
R・シュトラウス作曲 23の独奏楽器のためのメタモルフォーゼン
ベートーヴェン作曲 付随音楽『エグモント』op.84 (全曲)
- ・第452回 10月16日(金) / 10月17日(土)
指揮：イオン・マリン
ピアノ：ジャン＝エフラム・バヴゼ
ベートーヴェン作曲 序曲『コリオラン』op.62
リスト作曲 ピアノ協奏曲第1番変ホ長調
マーラー作曲 交響曲第1番二長調『巨人』

- ・第454回 11月13日(金) / 11月14日(土)
指揮：クリスティアン・アルミンク
クラリネット：ジャン＝リュック・ヴォターノ
シベリウス作曲 組曲『レンミンケイネン』op.22より「トゥオネラの白鳥」
リンドベルイ作曲 クラリネット協奏曲 (2002)
ブラームス作曲 セレナード第1番二長調 op.11

- ・第457回 2010年2月5日(金) / 2月6日(土)
指揮：ヒュー・ウルフ
チェロ：タチアナ・ヴァシリエヴァ
モーツァルト作曲 交響曲第39番変ホ長調 K.543
シューマン作曲 (シヨスタコーヴィチ編) チェロ協奏曲イ短調 op.129
シヨスタコーヴィチ作曲 交響詩『十月革命』op.131

- ・第459回 3月12日(金) / 3月13日(土)
指揮：ヴォルフ＝ディーター・ハウシルト
アイネム作曲 ブルックナー・ディアローク op.39(1971) (日本初演)
ブルックナー作曲 交響曲第9番二短調 (ノーヴァク版)

以上 会場：すみだトリフォニーホール

■サントリーホール・シリーズ 計9回

- ・第444回 4月27日(月)
指揮：上岡敏之
ピアノ：若林 顕
R.シュトラウス作曲 組曲『町人貴族』op.60
R.シュトラウス作曲 家庭交響曲 op.53
- ・第445回 5月14日(木)
指揮：下野竜也
チェロ：ガブリエル・リブキン
マルティヌー作曲 リディチェへの追悼
プフィッツナー作曲 チェロ協奏曲第3番イ短調 (遺作)
ベートーヴェン作曲 交響曲第5番ハ短調 op.67
- ・第447回 6月16日(火)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ソプラノ：市原 愛 ピアノ：丸山 滋
アルマ・マーラー作曲 歌曲「夜の光」(ピアノ伴奏)
マーラー作曲 交響曲第9番二長調
- ・第449回 7月16日(木)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ピアノ：クレール＝マリー・ル・ゲ
マーラー作曲 花の章 (交響曲第1番二長調旧版より)
クララ・シューマン作曲 ピアノ協奏曲イ短調 op.7
ブラームス作曲 (シェンベルク編曲)
ピアノ四重奏曲第1番ト短調 op.25 (管弦楽版)
- ・第451回 9月23日(水・祝)
指揮：クリスティアン・アルミンク
ピアノ：タン＝ウー・パイク
シュニトケ作曲 モーツ・アルト・ア・ラ・ハイドン (1977)
シマンスフキ作曲 交響曲第4番『協奏交響曲』op.60
シューベルト作曲 交響曲第8番ハ長調『グレート』D.944
- ・第453回 10月22日(木)
指揮：イオン・マリン
ピアノ：江口 玲
エネスコ作曲 ルーマニア狂詩曲第1番イ長調 op.11-1
ガーシュイン作曲 ヘ調のピアノ協奏曲
ストラヴィンスキー作曲 バレエ音楽『火の鳥』(全曲)

・第455回 11月18日(水)

指揮：クリスティアン・アルミンク
ソプラノ：マヌエラ・ウール、安井陽子、宮平真希子
アルト：アレクサンドラ・ペーターザマー、清水華澄
テノール：ジョン・ヴィラーズ バリトン：ユルゲン・リン
バス：ロベルト・ホルツァー
合唱：武蔵野音楽大学室内合唱団、栗友会合唱団
合唱指揮：栗山文昭
児童合唱：東京少年少女合唱隊 合唱指揮：長谷川久恵
マーラー作曲 交響曲第8番変ホ長調『千人の交響曲』



・第456回 2010年1月28日(木)

指揮：クリスティアン・アルミンク
チェロ：セルゲイ・アントノフ
ヤナーチェク作曲 交響詩『プラニークのバラード』
マルティヌー作曲 チェロ協奏曲第1番(1955)
チャイコフスキー作曲 交響曲第3番二長調『ポーランド』 op.29

・第458回 2月11日(木・祝)

指揮：ヒュー・ウルフ
ヴァイオリン：イエウン・チェ
プロコフィエフ作曲 交響曲第1番二長調『古典交響曲』 op.25
プロコフィエフ作曲 ヴァイオリン協奏曲第1番二長調 op.19
ドヴォルジャーク作曲 交響曲第6番二長調 op.60

以上 会場：サントリーホール

(2) その他の自主演奏会の開催 (合計25回)

■名曲シリーズ 「クラシックへの扉」 第82回～第86回 計5回

・第82回 2009年4月18日(土)

指揮：井上道義
ヴァイオリン：梁 美沙
メンデルスゾーン作曲 ヴァイオリン協奏曲ホ短調 op.64
ベートーヴェン作曲 交響曲第6番ヘ長調『田園』 op.68

・第83回 5月23日(土)

指揮：キンボー・イシイ=エトウ
ファゴット：坪井隆明(新日本フィル首席ファゴット奏者)
ロッシニ作曲 歌劇『セヴィリアの理髪師』序曲
レスピーギ作曲 交響詩『ローマの噴水』
ヴィヴァルディ作曲 ファゴット協奏曲ホ短調 op.45-2 P.137
レスピーギ作曲 交響詩『ローマの松』

・第84回 6月20日(土)

指揮：クリスティアン・アルミンク
チェロ：堤 剛
ショスタコーヴィチ作曲 チェロ協奏曲第1番変ホ長調 op.107
プロコフィエフ作曲 組曲『ロメオとジュリエット』より

・第85回 7月19日(日)

指揮：クリスティアン・アルミンク
フルート：白尾 彰(新日本フィル首席フルート奏者)
ビゼー作曲 組曲『カルメン』より
イベール作曲 フルード協奏曲
ラヴェル作曲 組曲『マ・メール・ロワ』

・第86回 8月1日(土)

指揮：梅田俊明
ヴァイオリン：小林美恵
ベートーヴェン作曲 ロマンズ第2番ヘ長調 op.50
サラサーテ作曲 カルメン幻想曲 op.25
マーラー作曲 交響曲第1番二長調『巨人』

以上 会場：すみだトリフォニーホール

■新・クラシックへの扉

金曜日の午後2時の名曲コンサート(全4回)

土曜日の午後2時の名曲コンサート(全4回)

・第1回 10月2日(金) / 10月3日(土)

指揮：デリック・イノウエ
ピアノ：相沢吏江子
シューマン作曲 ピアノ協奏曲イ短調 op.54
チャイコフスキー作曲 交響曲第5番ホ短調 op.64

・第2回 11月6日(金) / 11月7日(土)

指揮：クリスティアン・アルミンク
フルート：荒川 洋(新日本フィル首席フルート奏者)
ハーブ：篠崎和子
モーツァルト作曲 フルードとハーブのための協奏曲ハ長調 K.299(297c)
チャイコフスキー作曲 交響曲第4番ヘ短調 op.36

・第3回 2010年1月22日(金) / 1月23日(土)

指揮：クリスティアン・アルミンク
ヴァイオリン：岡崎慶輔
ブラームス作曲 ヴァイオリン協奏曲二長調 op.77
ドヴォルジャーク作曲 交響曲第8番ト長調 op.88『イギリス』

・第4回 2月19日(金) / 2月20日(日)

指揮：井上道義
ヴァイオリン：郷古 廉 オルガン：小林英之
ラロ作曲 スペイン交響曲 op.21
サン=サーンス作曲 交響曲第3番ハ短調「オルガン付き」 op.78

以上 会場：すみだトリフォニーホール

■特別演奏会

日曜午後2時のコンサート 千葉公演 計1回

・4月19日(日)

指揮：井上道義
ヴァイオリン：梁 美沙
メンデルスゾーン作曲 ヴァイオリン協奏曲ホ短調 op.64
ベートーヴェン作曲 交響曲第6番ヘ長調『田園』 op.68

会場：千葉県文化会館

■日曜午後2時のコンサート 横浜公演 計1回

・5月24日(日)

指揮：キンボー・イシイ=エトウ
ファゴット：坪井隆明
ロッシニ作曲 歌劇『セヴィリアの理髪師』序曲
レスピーギ作曲 交響詩『ローマの噴水』
ヴィヴァルディ作曲 ファゴット協奏曲ホ短調 op.45-2 P.137
レスピーギ作曲 交響詩『ローマの松』

会場：横浜みなとみらいホール

■特別演奏会

“新日本フィル・親子コンサート” 計1回
～オーケストラから飛び出すくヒーローたち>ファイナル～

・7月25日(土)

指揮：円光寺雅彦 ゲスト：古今亭志ん輔
J.ゴールドスミス作曲 『スター・トレック』よりエンド・タイトル
ロッキーニ作曲 歌劇『ウィリアム＝テル』序曲より「嵐～牧歌」
ビゼー作曲 『カルメン』第2組曲より「衛兵の交代」
アンダーソン作曲 マクドナルドじいさんは農場を持っていた
フランツ・シュミット作曲 歌劇『ノートルダム』より間奏曲
～古今亭志ん輔コーナー～
杉浦邦弘作曲 音楽物語『ホルン吹きテルオくん』
ホルスト作曲 組曲第1番 op.28-1(管弦楽版)より「行進曲」
グリーグ作曲 2つの悲しい旋律 op.34より「過ぎし春」
フンパーディンク作曲
歌劇『ヘンゼルとグレーテル』より前奏曲
久石 譲作曲 『崖上のポニョ』より
リムスキー＝コルサコフ作曲 スペイン奇想曲 op.34より
アルボラダ、シェーナとジプシーの歌、アストウリアのファンダンゴ

後半のフンパーディンクの歌劇『ヘンゼルとグレーテル』
で希望する子供たちにステージ上に上がってもらい、音楽を
体感してもらった。



■特別演奏会

“SUMMERコンサート2009” 計1回
～みちよしの夏の旅～

・8月2日(日)

指揮：井上道義
グローフェ作曲 組曲『グランド・キャニオン』より「日の出」「日没」
伊福部昭作曲 管弦楽のための『日本組曲』より「七夕」「盆踊り」
ドビュッシー作曲 『海』～3つの交響的素描～

会場：すみだトリフォニーホール

開場中、エントランス・ロビーにてチャリティ・フリー
マーケットを開催。

収益金を墨田区社会福祉協議会に自走式車イス5台、NPO
法人アジア植林友好協会を通してゴールデンバイオチーク39
本、メランティ(ラワン類)などの原生種の苗木39本をイン
ドネシア東カリマンタン州クタイ県に植樹。



■小澤征爾／新日本フィル 特別演奏会 計3回

・12月6日(日) すみだトリフォニーホール

指揮：小澤征爾

ピアノ：上原彩子

ベートーヴェン作曲 ピアノ協奏曲第1番ハ長調 op.15

ブルックナー作曲 交響曲第3番ニ短調『ワーグナー』
(第3稿ノーヴァク版)

・12月13日(日) サントリーホール

・12月15日(火) 大阪シンフォニーホール

指揮：小澤征爾

ヴァイオリン：崔 文洙

ブラームス作曲 ヴァイオリン協奏曲ニ長調 op.77

プロコフィエフ作曲

バレエ音楽『ロミオとジュリエット』第2組曲 op.64b



■第九特別演奏会 計3回

・12月20日(日) サントリーホール

・12月23日(水・祝) Bunkamuraオーチャードホール

・12月26日(土) すみだトリフォニーホール

指揮：ヤクブ・フルシャ

ソプラノ：天羽明恵 アルト：小山由美

テノール：永田峰雄 バリトン：石野繁生

合唱：栗友会合唱団 合唱指揮：栗山文昭

ドヴォルジャーク作曲 テ・デウム op.103

ベートーヴェン作曲 交響曲第9番ニ短調「合唱付」 op.125

ブルッフ作曲 ヴァイオリン協奏曲第1番ト短調 op.26

ドヴォルジャーク作曲 交響曲第9番ホ短調『新世界より』 op.95

■特別演奏会 ニューイヤーコンサート2010 計1回

“一年の計はお正月にあり～Vol.6”

・1月3日(日) すみだトリフォニーホール

指揮：梅田俊明 司会：榎本有紀子

コントラバス：竹田 勉(新日本フィル首席コントラバス奏者)

トロンボーン：箱山芳樹(新日本フィル首席トロンボーン奏者)

J.シュトラウスⅡ作曲 喜歌劇『こうもり』序曲

同 ワルツ『ウィーン気質』

ポッテシーニ作曲 グランド・アレグロ「メンデルスゾーン風協奏曲」

トマジ作曲 トロンボーン協奏曲より

アンダーソン作曲 ワルツィング・キャット

メンデルスゾーン作曲 序曲ハ長調「トランペット序曲」 op.101

山本直純作曲 「男はつらいよ」

サン＝サーンス作曲 歌劇『サムソンとデリラ』よりバッカナル

ワーグナー作曲 歌劇『タンホイザー』序曲

■室内楽シリーズ2009 全8回

・7月15日(水)

ブラームス作曲 弦楽四重奏第2番イ短調 op.51-2

ドホナーニ作曲 六重奏曲ハ長調 op.37

・9月29日(火)

ベートーヴェン作曲

弦楽四重奏曲第11番ヘ短調『セリオーン』 op.95

シューベルト作曲 八重奏曲ヘ長調 op.166 D.803

・10月20日(火)

武満 徹作曲 雨の樹、四季

モーツァルト作曲 フルート四重奏曲第2番ト長調 K.285a

同第3番ハ長調 K.Anh.171/285b

・11月12日(木)

サン＝サーンス作曲 七重奏曲変ホ長調 op.65

ベートーヴェン作曲 弦楽四重奏曲第15番イ短調 op.132

・12月9日(水)

モーツァルト作曲 セレナード第12番ハ短調『夜曲』 K.388

ブラス・クリスマス(ヘンデル作曲 『ハレルヤ』、ザ・クリスマス・ソング、ジャズ・メドレー)

■ペンション・ファン্ড・コンサート 計1回

・1月30日(土) すみだトリフォニーホール

指揮：クリスティアン・アルミンク

ヴァイオリン：西江辰郎

・2010年1月27日(水)

プロコフィエフ作曲 五重奏曲ト短調 op.39

ブラームス作曲 ピアノ五重奏曲ヘ短調 op.34

・2月18日(木)

ショスタコーヴィチ作曲 弦楽四重奏曲第2番イ長調 op.68
ドヴォルジャーク作曲 弦楽五重奏曲第3番変ホ長調 op.97

・3月11日(木)

ヤナーチェク作曲 弦楽四重奏曲第2番『内緒の手紙』
シューマン作曲 ピアノ五重奏曲変ホ長調 op.44

演奏：新日本フィルのメンバー延べ82名
プレトーク：篠原英和(新日本フィル ヴァイオリン奏者)

会場：すみだトリフォニーホール 小ホール

終演後、ロビーにて出演者を囲んでミニ・パーティを行い、
お客様と楽員の親睦と理解を深めあう。



Photo: 三浦興一



Photo: 三浦興一

5-2 青少年に対する音楽の普及・社会貢献活動

■墨田区・オーケストラ鑑賞教室 計4回

・12月1日(火) 2回(小学生) 10:30&13:40開演

指揮：金 洪才 オルガン：室住素子
ビゼー作曲 『カルメン』より第1幕の前奏曲(トリアドール)
楽器解説

オルガン独奏：デュリュフル作曲
『アランの名によるプレリュードとフーガop.7』よりフーガ
チャイコフスキー作曲 『くるみ割り人形』より第1組曲(全曲)
杉本竜一作曲 ビリーヴ(合唱曲)
ハチャトゥリアン作曲 『仮面舞踏会』より『ワルツ』

・1月29日(金) 2回(中学生) 10:30&13:10開演

指揮：手塚幸紀
オルガン：室住素子
ファゴット：石川 晃(新日本フィル ファゴット奏者)
お 話：國枝純一

J.ウィリアムズ作曲
『ハリー・ポッター』より『ヘドウィグのテーマ』
J.S.バッハ作曲 小フーガ短調(オルガン独奏)
楽器紹介
弦：チャイコフスキー作曲 弦楽セレナーデ第1楽章より
木管：グノー作曲 小交響曲より
金管：デュカ作曲 ラ・ベリのファンファーレより
打楽器：アンサンブル
モーツァルト作曲 ファゴット協奏曲変ロ長調K.191より第1楽章
ファリャ作曲 『三角帽子』第1組曲より『ファンダンゴ』
ハチャトゥリアン作曲 『仮面舞踏会』より『ワルツ』『夜想曲』『マズルカ』『ギャロップ』

会場：すみだトリフォニーホール

■コミュニティ・コンサート 計2回

・11月21日(土) 11:00開演 第一寺島小学校

15:00開演 立花吾嬬の森小学校

指揮：円光寺雅彦
ソプラノ：赤星啓子
モーツァルト作曲 交響曲第25番ト短調K.183より第1楽章
山本直純作曲 『男はつらいよ』
日本のうた
スメタナ作曲 交響詩『我が祖国』より『モルダウ』
滝 廉太郎作曲 『花』



Photo: 三浦興一

■すみだふれあいコンサート 計23回

・7月8日	両国子育てひろば	トロンボーン3名
・7月9日	亀沢のぞみの家	ヴァイオラ、ピアノ
・8月6日	墨田福祉作業所	フルート、オーボエ、ファゴット
・8月7日	本所保健センター	チェロ4名
・8月19日	老健隅田秋光園	クラリネット、ピアノ
・9月22日	いきいきプラザ	ヴァイオリン、ピアノ
・9月24日	なりひらホーム	弦楽四重奏
・10月14日	東駒形コミュニティ会館	フルート、ピアノ
・11月5日	菊川保育園	クラリネット、ピアノ
・11月9日	ワクワク工房・デイサービス	ヴァイオラ、ピアノ
・11月11日	和翔苑	クラリネット、ピアノ
・11月25日	すみだ福祉保健センター	オーボエ、フルート、ファゴット
・12月2日	梅若ゆうゆう館	チェロ、ピアノ
・12月16日	同愛記念ホーム	ヴァイオリン、チェロ、ピアノ
・12月18日	すみだふれあいセンター	トロンボーン3名
・12月19日	たちばなホーム	ヴァイオリン、ピアノ
・12月21日	都立墨東病院	木管五重奏
・12月24日	立花ゆうゆう館	ヴァイオラ、ギター
・12月28日	墨田さんさんプラザ	ヴァイオリン、コントラバス
・2月12日	はなみずきホーム	弦楽四重奏
・3月3日	文花子育てひろば	打楽器2名
・3月10日	平和祈念コンサート	ヴァイオリン、ハーブ
・3月24日	賛育会東京清風園	ヴァイオリン

墨田区内の福祉施設などに楽員延べ60名派遣



■音楽授業への参加 計39回

・6月11日	錦糸中学校	フルート、ピアノ
・6月12日	向島中学校	ヴァイオラ、クラリネット、ピアノ
・6月18日	緑小学校	オーボエ2名
・6月20日	外手小学校	ホルン、ピアノ
・6月21日	堤小学校	弦楽四重奏
・6月22日	柳島小学校	トロンボーン
・6月25日	中川小学校	ヴァイオリン、打楽器2名
・6月26日	中和小学校	フルート、ピアノ
・7月14日	業平小学校	ファゴット、ピアノ
・7月15日	言問小学校	トロンボーン、ピアノ
・9月16日	立花吾嬬の森小学校	弦楽四重奏
・9月17日	両国中学校	トロンボーン3名
・9月18日	第三寺島小学校	トロンボーン3名
・9月25日	隅田小学校	打楽器2名
・10月18日	吾嬬第二中学校	ヴァイオリン、ピアノ
・10月28日	錦糸小学校	オーボエ、ピアノ
・10月31日	横川小学校	トロンボーン、ピアノ
・11月4日	墨田中学校	弦楽四重奏
・12月3日	文花中学校	チューバ、ピアノ
・12月10日	梅若小学校	ホルン、ピアノ
・12月21日	東吾嬬小学校	打楽器

・1月19日	両国小学校	トロンボーン、ピアノ
・1月20日	第二寺島小学校	打楽器2名
・1月22日	第四吾嬬小学校	ヴァイオリン、打楽器
・1月26日	押上小学校	ヴァイオリン、ピアノ
・1月28日	菊川小学校	チェロ、ピアノ
・2月3日	二葉小学校	フルート、ピアノ
・2月4日	文花中学校夜間学級	ホルン4名
・2月5日	第三吾嬬小学校	コントラバス2名
・2月5日	曳舟小学校	コントラバス、ピアノ
・2月5日	八広小学校	ヴァイオリン、ピアノ
・2月12日	小梅小学校	弦楽四重奏
・2月17日	第一寺島小学校	ヴァイオラ、クラリネット、ピアノ
・2月26日	堅川中学校	トロンボーン3名
・3月2日	立花中学校	トロンボーン、ピアノ
・3月8日	本所中学校	ヴァイオリン、ハーブ
・3月9日	吾嬬第一中学校	チューバ、ピアノ
・3月9日	寺島中学校	弦楽四重奏
・3月12日	鐘淵中学校	弦楽四重奏

墨田区内の小学校、中学校に楽員延べ100名を派遣



■演奏クリニック 計102回

- ・ジュニアオーケストラの指導
 - 墨田区 55日 延べ273名を指導
 - 三重県 33日 延べ72名を指導
- ・楽器演奏指導
 - 三重県 1月～3月の期間 14日 延べ45名

■職場体験の受け入れ 計2回 12名

- ・5月12日 秋田県秋田市立飯島中学校3年生 6名
- ・5月13日 宮城県黒川郡大和田町立大和中学校3年生 6名

5-3 委託演奏会への出演

83公演に出演（公演地：北海道、山形、新潟、宮城、長野、埼玉、東京、千葉、神奈川、富山、石川、福井、静岡、山梨、三重、山口、福井 各都道府県）

内訳	一般公演	54回	音楽教室	2回
	ファミリー向け	11回	バレエ	7回
	録音	4回	コンクール	5回

■賛助会 個人会員

新宿区	東 祥弘様	下都賀郡石橋町	新島 健司様	目黒区	山本 修造様		
千代田区	奥谷 禮子様	足立区	橋本 正己様	横浜市	増田 幸央様		
中央区	神津ゆうじ様	野田市	堀 慶子様		他4名様		
世田谷区	佐久間 登様	文京区	松本 謙一様				
世田谷区	佐多 保彦様	大田区	森 正勝様				
中央区	鈴木 道夫様	渋谷区	山崎 富治様				
在原 マサ様	安生 慶様	飯野 一子様	池川 教昭様	池田 憲二様	石井 仁志様	石井 芳子様	石川 栄子様
石黒 隆様	石黒 時子様	石塚 勝己様	石渡林太郎様	石渡 幸子様	伊藤 信彦様	稲田 隆治様	岩船 展子様
内田 幸子様	浦田 悦夫様	江黒 俊弘様	江畑 隆夫様	恵美三紀子様	遠藤 怜子様	大澤嘉代子様	太田 弘様
太田 裕康様	大谷 雄昭様	大谷 弥生様	岡崎 卓見様	尾梶 久子様	岡田 邦明様	貝本 清美様	嘉義 悦子様
加藤 珠枝様	加福 光一様	唐木 昭様	川井 明様	河内 忠様	河内 京子様	川瀬 健介様	川瀬 絵美様
河津 緑様	川本 敬三様	川本 仁美様	北村 昭治様	國部千代美様	久保田美禧子様	小池 一夫様	小池 幸子様
神津ゆうじ様	光明 幸子様	小林 章弘様	小林 政雄様	小松 久男様	小室 秀夫様	堺 克利様	榑原 克子様
坂倉千恵子様	坂田奈央子様	阪田 英明様	坂田 光穂様	阪野 徹様	佐藤 宏司様	佐藤 真一様	佐藤 妙子様
佐藤 惠子様	佐藤 晋郎様	佐藤 基孝様	佐藤 越様	柴田 乙雄様	清水 睦子様	白崎 邦雄様	白瀬 好子様
新谷 始子様	新橋 一三様	鈴木 吉郎様	鈴木佐和子様	鈴木 直子様	鈴木 泰子様	瀬川 和子様	関根 一緑様
千 康浩様	善場 弘子様	園田 幸男様	染谷 香様	高木 敬子様	武井 巖様	竹内 久乃様	竹内 光子様
竹田 輝男様	竹田 幸子様	竹田 興様	竹田津文俊様	田中 龍彦様	田中 喜雄様	田生 宏禎様	田村久美子様
丹内 寛様	千木良明徳様	辻岡 典子様	土屋 努様	寺澤 佳子様	照木 健様	徳山美沙子様	富永 誠一様
永石 嘉子様	長岡 素弘様	中澤 春江様	永田 浩治様	永田真由美様	永田ゆりの様	中西 充様	鳴沢 隆様
西田 明生様	根本 直之様	野上 哲夫様	野田 直広様	野村 勝美様	萩原 道彦様	橋本祐紀典様	長谷部 晃様
林 純哉様	原 浩子様	原 正和様	日高理恵子様	平井 康董様	平野 篤司様	藤井 正昭様	星田 啓子様
堀田 文雄様	堀之内建二様	前田きく江様	牧野 倫世様	牧野 英之様	松岡 康彦様	馬瀬 清孝様	松田 正樹様
松田 涼子様	松本 敬子様	松本 隆志様	三浦 圭子様	宮代 臣之様	宮本 忠治様	宮本 信正様	宮脇 博嗣様
村上 一平様	村上 瑛子様	村上 睦様	目黒由起子様	森川 穰様	森山 薫様	門馬 正和様	矢代 元子様
矢野 共栄様	山田善四郎様	山本 修三様	山本 潤子様	湯尾 弘司様	湯村 蔚子様	横川 寛様	吉田 一成様
渡辺 栄子様	渡辺三規子様	他41名様					

■維持会員

青柳 道子様	青山 孝徳様	赤坂 芳子様	秋山 澄様	秋山 友子様	秋山 瑞枝様	明渡 章浩様	阿子島淑江様
浅川 見子様	浅川 博様	朝木 信晶様	浅見 照一様	足立 純枝様	安達 澄代様	穴吹 福代様	阿部真理子様
天野杜里子様	新井 真様	荒川 健秀様	アロエベラふれんず様		アロエベラユニバース様		安生 智様
安東 潔様	安藤 信子様	五十嵐 恵様	生田 芳朗様	池田 京子様	池本 和子様	石井 暁子様	石井 景子様
石井 洋子様	石井 宏幸様	石川 明子様	石川 郁子様	石川 正志様	石戸谷和久様	石戸谷行子様	石野多加子様
石橋 昭彦様	石橋 祐司様	石原 啓子様	石原 文子様	和泉 雅子様	磯貝 恵三様	磯野喜美恵様	市原 典子様
伊藤 和明様	伊藤 順子様	伊藤 信夫様	伊藤みと梨様	伊藤祐一郎様	犬飼 早苗様	猪上 英二様	井下 章様
岩崎 静江様	岩本順一郎様	印南 慶俊様	印南 陽子様	植木 桂子様	植木 三郎様	植田 健夫様	上田 治久様
上野 誠治様	植村 由花様	魚住 昭子様	内海 充康様	賣野 昌代様	海老原典子様	遠藤賀代子様	遠藤 利恵様
小江 恵子様	大石 宏子様	大家 邦久様	大内三千代様	大江ひろ子様	大島 恵子様	大嶋 朋子様	大慈彌豊子様
太田 詔様	太田富久子様	太田 麻由様	太田 萬蔵様	大塚 達美様	大野 年子様	大野美智子様	大坪 元至様
大友りう子様	大場 敬子様	大本 千賀様	小笠原史豊様	岡田 邦明様	岡田 哲様	岡戸美千代様	岡野 泰男様
岡橋 修様	岡橋 真琴様	小倉 勝美様	小倉銃十郎様	長 信也様	尾崎 進亮様	尾崎 輝郎様	小澤 登久様
小田 哲夫様	小沼 徹様	小沼 礼子様	小野 敏夫様	小野寺孝子様	小山田宏亮様	織田 理英様	柿木 伸之様
柿本 正仁様	影井 良貴様	笠井みさ枝様	笠原 孝夫様	梶山 恵子様	片岡 容子様	片桐 雅子様	片山 董様
勝部 泰次様	勝又 禮子様	勝村 務様	加藤喜美夫様	加藤 祐一様	金岡 秀明様	金窪 悠様	金沢ゆかり様
金澤 容子様	金子くに子様	金子 順子様	金子 忠正様	鎌田 隆様	上久保君江様	上村由起子様	亀井 敏之様
亀田 葉子様	河内 真人様	川上 成直様	川口 泰宏様	川崎 弘子様	川嶋 節子様	河田 淑子様	河津てつ子様
河村 康二様	河村 臣生様	河村 寛子様	川本 康子様	神田 泉様	神田 進様	菊田 桂子様	菊池 文子様
菊原 理恵様	菊原理紗子様	木坂 従子様	機田美弥子様	北角 嘉徳様	北角 智美様	北村 尚子様	木下潤一朗様
木下 紀子様	木下 典夫様	木村 真弓様	木元 淳子様	桐田 裕美様	桐田 光修様	日馬 ハナ様	久野 準子様
久能 晃様	久富木文子様	クリスティアン・アルミンクの会		黒川 聡様	黒田 信五様	黒田 汪子様	小池 篤子様
小池 將雄様	小池美智子様	郷右近タエ様	上月 千鶴様	河野久仁子様	古賀 慎治様	小久保晴行様	小柴 禧悦様
後藤 慶子様	後藤 敬子様	後藤 陽子様	小西 純子様	小林 京子様	小林 憲史様	小林 弘明様	小林 洋様
小林 幸子様	小林 義明様	小船 善弘様	小松 洋子様	小宮山 忍様	小山 永子様	小山 希一様	近藤 和枝様
近藤 千穂様	近藤 洋子様	金野 民雄様	齊藤 英一様	斎藤 恵美子様	斎藤 俊二様	斎藤 正様	齊藤 博様
斎藤由利子様	五月女進一様	坂井榮八郎様	堺 得夫様	酒井 知彦様	酒井 紀子様	境野 環樹様	榑原 祥子様
坂田奈央子様	阪田 信子様	坂本 勇様	崎谷 綾子様	桜田 雅子様	佐々木 勇様	佐々木恭子様	佐々木恵子様
佐々木将人様	佐々木鞠子様	佐々木義浩様	笹野トシ子様	笹野 晴雄様	佐治 薫子様	佐藤 陽人様	佐藤 弘毅様
佐藤 安洋様	更科 博子様	沢部 浩久様	椎谷 正男様	潮上 征子様	志岐 忍様	志岐 宏様	穴戸昭三郎様
穴戸万里子様	篠 素子様	篠崎 知子様	篠原 辰夫様	柴崎 厚子様	柴田 文雄様	島崎 義勝様	島田 富子様
嶋津 優子様	清水 詮代様	清水 秀昭様	清水 睦子様	志村 光恵様	下野 絵梨様	下野久美子様	城田新一郎様

晋友会合唱団様	末松 信子様	菅原 彰様	杉江 弘伸様	杉林 裕夫様	杉原 久雄様	鈴木 克己様	鈴木 公正様
鈴木 孝治様	鈴木佐和子様	鈴木 隆様	鈴木 敏春様	鈴木 英夫様	鈴木 雅夫様	鈴木 雅博様	鈴木 美和様
砂畑 光江様	住吉 純子様	成城合唱団様	瀬川 和子様	関 守様	関口 典子様	関端 政明様	瀬古 康子様
瀬下 敬子様	善場 弘子様	相馬 晶夫様	添田 淑子様	園田 洋様	高田 晴子様	高橋 桂子様	高橋 幸子様
高橋 行雄様	高橋 裕様	高橋 洋子様	高橋リエ子様	高部 典子様	高松 則雄様	高森きよ子様	瀧上 智恵様
瀧川 迪子様	瀧澤 奎二様	滝野 豊様	武井 勉様	竹内 昭様	竹下 幸枝様	竹中 綾野様	武中 香様
竹中スミ子様	田中 敏子様	田中 由美様	田麻 慎吾様	田沼 勇二様	田原 時男様	田邨 幸也様	田村 忠幸様
千々岩浩子様	中鉢 昌子様	塚本 八峰様	堤 久見子様	網島功太郎様	常見 恭子様	角田美智子様	釣巻 耕秀様
寺崎 誠作様	寺蘭扶美子様	照井 淑子様	土肥 昇様	東京アカデミッシュカペレ様		東谷 昭三様	遠山 柚一様
徳永 和子様	戸田 範子様	戸出 正夫様	轟 ヒサ様	富田みどり様	友田 寿子様	豊島 好恵様	内藤 昭様
内藤 明枝様	内藤 薫様	内藤 藤三様	内藤 峰子様	永井 整子様	永井 宏様	長井 裕史様	中井 幸夫様
永井 秀文様	中尾 恭子様	中川 裕美様	長澤 絢子様	中嶋喜代子様	中嶋 欣三様	仲田 松子様	永田 教子様
永田 仁様	中藤 月子様	中藤 泰雄様	中野 浩様	永原 令子様	永松 智美様	永宮 毅久様	中村 京子様
中村 清高様	中村 博様	中村美代子様	中山 朋子様	名越 恵子様	鳴海 庸子様	新美 誠様	西川 悟様
西川 康子様	西沢 智康様	西嶋美千代様	西田 克彦様	西谷 博様	西村 清邦様	西本 徳子様	沼田 隆芳様
根木 康利様	野村あい子様	芳賀 珠世様	袴塚 敦様	箱木 克士様	長谷川光明様	支倉二男様	秦野 昭二様
浜田 光子様	浜野 千鶴様	羽村 雅俊様	早川 知宏様	原 知佐子様	原 英記様	原 洋子様	半田 庄司様
半田三枝子様	半戸嘉奈江様	東尾 愛子様	東尾 吉信様	日紫喜一史様	平井 英雄様	平沢 礼子様	広瀬由紀子様
深草耕太郎様	布川 隆志様	福崎至佐子様	福澤 寿子様	福田 晴彦様	福田美知子様	福田 義晴様	藤井 和子様
藤岡 正枝様	藤久保美智代様	藤澤 香織様	藤田 哲也様	藤田 正彦様	藤森 貞雄様	船橋 有様	船生いづみ様
古川原裕仁様	古澤 恵子様	細尾 直子様	細谷 エイ様	法橋 建様	穂満 孝子様	堀 博司様	堀内美奈子様
堀木 和子様	堀口美代子様	本宿 克様	前小屋弥子様	前澤 麻子様	前田 美奈様	前田友見子様	真島 香織様
松井久美子様	松井 茂様	松波 恵子様	松原 淑子様	松宮 道子様	松本 亜子様	松本 和夫様	松本 和子様
松本万里子様	間宮 悠様	間宮美智子様	三浦百合子様	三津田 敬様	三津田信子様	三橋久美子様	三平 武男様
三宅加代子様	都田 慶裕様	宮崎 隆男様	宮崎 美枝様	宮崎 美子様	宮下 節様	宮本 晃様	三輪美枝子様
向坊富士子様	武藤 祐二様	村上 正様	村瀬 昭二様	村松 博様	村山 歩様	村山 公美様	毛利 嘩子様
元木のみ子様	本山実枝子様	百瀬 毅様	森 トキ子様	森 玲子様	森川 栄様	森川 智子様	森田 和久様
守屋 浄秀様	師岡 一司様	矢板 玲子様	八木サト子様	柳沼 壽様	矢倉美保子様	安田まゆみ様	安田百合子様
柳下 等様	山口 博様	山崎 博一様	山下 幸子様	山田 拓実様	山田 徹男様	山田 文子様	山津 一之様
山中 厚子様	山中美代子様	山本 明子様	山本 智雄様	山本 洋様	山本 康子様	油井 幸子様	結城久美子様
横井喜久子様	横山 雅弘様	横山 宏子様	横山 優子様	吉澤 清志様	吉田 菊子様	吉田有紀子様	吉野あや子様
吉野 邦夫様	寄島 清美様	若狭 慧様	若狭 正子様	若目田富美子様	和田 英恵様	和田 倫子様	渡部 明子様
渡邊 千寿様	渡邊千津子様	渡辺 信宏様	渡辺 久子様	渡辺 文憲様	渡辺 雅晴様	渡辺 美香様	渡辺 和様

■新日本フィルを支えるすみだの会 法人会員

(株)阿久津電機	代表取締役	阿久津和恵様	一般社団法人墨田区観光協会	理事長	阿部 貴明様
アサヒビール(株)	代表取締役会長兼CEO	萩田 伍様	関根床用鋼板(株)	取締役会長	関根 宏一様
(株)アスク	代表取締役社長	青木 桂三様	(株)セラフ	代表取締役	土屋 努様
(株)アートヴィレッヂ	代表取締役社長	鈴木安喜雄様	(株)第一ホテル両国	代表取締役社長	吉地 亨様
アメリカンホーム保険会社	日本における代表者	橋谷 有造様	大東印刷工業(株)	代表取締役	佐竹末太郎様
(株)アルカタワーズ	代表取締役社長	小嶋眞一郎様	中央(株)	代表取締役	小田桐 修様
AIU保険会社	日本における代表者 CEO	横山 利夫様	(株)中央商會	代表取締役	岸田 幸夫様
(株)エス・シー・アライアンス	代表取締役社長	松木 哲志様	(株)テイバクニット	取締役社長	浅輪 重信様
大坪電気(株)	代表取締役	高杉 好一様	東京ココ・コーラボトリング(株)	代表取締役会長	高梨 圭二様
岡部バルブ工業(株)	代表取締役	岡部長八郎様	東京彫刻工業(株)	代表取締役	花輪 篤稔様
花王(株)すみだ事業場			東京東信用金庫	名誉会長	高橋 久雄様
(株)糟谷	代表取締役社長	糟谷 孝男様	(株)東京舞台照明ホールディングス	代表取締役	寺田 義雄様
キップス(株)	代表取締役	田中 正裕様	(株)東京楽天地	取締役社長	山田 啓三様
錦糸町熱供給(株)	代表取締役社長	富岡 建治様	東武鉄道(株)	取締役社長	根津 嘉澄様
鯨岡産業(株)	代表取締役社長	鯨岡 俊司様	(株)仲むら	代表取締役	中村 信子様
久米繊維工業(株)	代表取締役会長	久米 信市様	(株)南波工業所	代表取締役	梨本 博彦様
京成電鉄(株)	取締役社長	花田 力様	(株)日建設計	代表取締役社長	岡本 慶一様
国宝商事(株)	代表取締役	山中 弘様	(株)日本イトミック	代表取締役	伊藤 大貴様
三恵産業(株)	代表取締役社長	阪本 和男様	日本プライムリアルティ投資法人	執行役員	金子 博人様
(株)三高	代表取締役	車 盡一様	野村鋼機(株)	代表取締役	湊 義明様
サンワプリント(株)	代表取締役社長	久米マチ子様	(株)ピート	代表取締役	赤池 順一様
(株)CIC	代表取締役	真壁喜久夫様	フジサキテキスタイル(株)	代表取締役	藤崎 義朗様
(株)シグマコミュニケーションズ	代表取締役社長	西野 好彦様	(株)船橋屋	代表取締役	渡辺 孝至様
(株)施設管理サービス	代表取締役会長	加藤 満司様	丸源飲料工業(株)	代表取締役社長	阿部 貴明様
(株)ジェイコム東京すみだ局	業務局長	小林 秀典様	(株)ムラヤマ	代表取締役	日下部 肇様
(有)事務所ニュースセンター	代表取締役	平井 基司様	(株)モルフォ	代表取締役会長	石川 勲様
(株)昭電	代表取締役社長	太田 光昭様	(株)ユービ	代表取締役	小須田 学様
杉田エース(株)	代表取締役社長	杉田 直良様	(有)良味オフィス	代表取締役	高橋 良味様
(株)杉田製線	取締役社長	杉田 光一様	YKK AP(株)	代表取締役社長	吉田 忠裕様
ステップサイエンス(株)	代表取締役	郡司 次郎様	渡辺パイプ(株)	代表取締役社長	渡辺 元様
スマグ飲料(株)	代表取締役	阿部 豊様			

■新日本フィルを支えるすみだの会 個人会員

相澤 邦雄様	青木 剛様	秋葉 恵子様	阿部吾三郎様	天海 晴彦様	新井 伸也様	有田 武雄様	安藤 朝規様
飯盛 馨様	飯森 康雄様	池田 君子様	池田 成美様	池田 善久様	石井 秀和様	石川 幸子様	石原佳代子様
石原 周一様	磯川 敏夫様	稲田 武士様	井上 彩子様	井上 俊策様	井上 英男様	今井 敏子様	今泉 峰子様
今川 和夫様	今牧 茂様	今村 昭夫様	岩佐 一郎様	岩瀬 均様	岩本千恵子様	浮田 康宏様	宇戸 富江様
遠藤 浩吉様	太田 幸子様	大瀧 愛子様	大滝 信一様	大林 完二様	大室 輝雄様	岡田 貢様	岡野 嘉久様
小川 幸男様	沖田くに江様	沖田 茂様	長田 昭子様	長田 行雄様	織田雄二郎様	小野 拓様	小山 季廣様
海宝 雄次様	鹿島田和宏様	加治原 郁様	片桐 徳一様	勝田 顕良様	勝俣 泰様	加藤 ハル様	加藤 祐子様
金澤 重雄様	狩野 秀子様	上條 隆志様	亀田 紀子様	唐松 順子様	河合 克美様	河上 俊郎様	川嶋 宏平様
岸川 紀子様	岸本 佳巳様	北川 孝雄様	北澤亜紀子様	北村 芳子様	木所 律子様	木村 達央様	木村 敏子様
國枝 純一様	久保 孝之様	久保 友吉様	久保木 章様	熊谷美智子様	熊谷 安弘様	栗田 陽様	桑原きよ子様
郡司 剛英様	小池 信子様	河野 弘子様	小久保 明様	小暮 真人様	小嶋眞一郎様	小林 清様	小室 秀夫様
小柳 堅一様	齋藤 正路様	斎藤 雄吉様	堺 恵子様	酒井 敏春様	坂倉 重徳様	坂田 静子様	坂本 康治様
佐京 彩子様	佐久間 之様	桜井 周子様	櫻田 智様	雑喉 利祐様	佐藤 英治様	佐藤 とく様	佐藤ゆり子様
真田 平次様	鮫島 栄子様	宍倉 義人様	宍戸 亮様	篠崎 染子様	柴山 啓子様	島崎 進様	清水 寛様
清水 泰博様	庄司 孝憲様	東海林幸雄様	白鳥 淳様	新橋 一三様	末富 裕二様	杉野 清志様	杉本 哲夫様
鈴木 篤様	鈴木 一郎様	鈴木えみ子様	鈴木 和昭様	鈴木 節子様	鈴木 真里様	鈴木フサ子様	鈴木 藤子様
鈴木 陽子様	須藤 浩司様	関口 卓也様	関口 皆子様	関口 芳正様	関根 和子様	関根 正己様	関谷美奈子様
高根 和子様	高野 祐次様	高橋 宏幸様	高橋 政幸様	田上 元則様	高村 弘見様	高山 一郎様	高山 二郎様
竹本 葆様	田代 裕子様	館野 功様	田中 進様	田中富士子様	田中 正明様	田中 美江様	田中美也子様
玉居子博子様	玉岡みどり様	鶴間 純治様	寺澤美代子様	任田 節様	東谷万智子様	豊崎 壽幸様	富岡 邦郎様
内藤 精一様	中潟 信和様	長島 孝様	中武 繁明様	中谷 賢一様	永廣 修様	仲村 和子様	中村 重郎様
中村 澄子様	中村智世子様	中村 弘様	永盛 省夫様	中山 誠様	並木 節子様	仁王 紀夫様	西明 帝子様
西田 透様	西田みちよ様	野口 富子様	萩原 和富様	浜田 将彰様	早川 栄子様	早崎ふで子様	林 恵子様
百花亭様	平野 宏和様	深野 紀幸様	福山 裕子様	福山 弘様	藤井 正昭様	藤田 彰様	藤田 悟様
藤原 操様	船越 隆司様	舟橋 章様	古澤 武雄様	細川 保夫様	堀川 順弘様	前田 恵子様	牧野 光江様
増田 淳子様	松竹 耕治様	丸橋 健司様	三浦 博司様	三浦 良雄様	水口 都季様	宮城 進様	宮澤恵美子様
宮本 高子様	村田 里美様	森 隆夫様	安井 貞子様	安井 正様	安田 信子様	柳田サトヨ様	山崎 剛様
山崎 茂樹様	山崎 寛司様	横山 信雄様	吉倉 信広様	吉沢弥重子様	吉田 章様	吉田美津子様	渡辺 一夫様
渡辺 茂男様	渡邊 正雄様	渡邊 好美様	渡会 順久様	他12名様			

■ 楽団概要 楽団員一覧

(2010年6月現在)

創立 1972年
財団法人 新日本フィルハーモニー
交響楽団

音楽監督
クリスティアン・アルミンク

桂冠名誉指揮者
小澤 征爾

ミュージック・アドヴァイザー
ゲルハルト・ボッセ

永久指揮者
齋藤 秀雄

フレンド・オブ・セイジ
ムスティスラフ・ロストロポフヴィチ

新日本フィル・ワールド・ドリーム・オーケストラ

音楽監督
久石 譲

文芸部
吉井 澄雄(舞台照明家)
新井 鷗子(音楽作家)

ソロ・コンサートマスター
崔 文洙
ソロ・コンサートマスター
豊嶋 泰嗣
コンサートマスター
西江 辰郎

第1ヴァイオリン

堀内 麻貴○
山田 容子○
一重 弘子
稲垣 桃子
岸田 晶子
澤田 和慶
塩澤 菜美
宗田 勇司
竹中 勇人
田村 直貴
間垣 健二
松宮麻希子
山口 幸子
山本のりこ

第2ヴァイオリン

吉村 知子*
佐々木絵理子○
戸松 智美○
石田はつみ
宇野沢美緒
小池めぐみ
篠原 英和
砂畑 佳江
中川富美子
中矢 英視
深谷 まり
山崎 恵子
田村安紗美○

ヴィオラ

篠崎 友美*
中村美由紀*
木村 恵子○
野村 圭子○

岩井香保里
醍醐 紀子
高橋 正人
原 孝明
間瀬 容子
矢浪 礼子
吉鶴 洋一
高山 愛□

チェロ

川上 徹*
花崎 薫*
武澤 秀平○
貝原 正三
多田 麗王
弘田 徹
スティーヴン・フィナティ
森澤 泰
矢野 晶子
山崎 泉

コントラバス

竹田 勉*
渡辺 玲雄*
安保 龍也
石田 常文
廣嶋 嘉人
村松 裕子
森園 康一

フルート

荒川 洋*
白尾 彰*
野口 みお

フルート&ピッコロ

渡辺 泰

オーボエ

古部 賢一*
ホアン=マヌエル・ルンブレラス*
浅間 信慶
七澤 英貴
オーボエ&イングリッシュホルン
森 明子

クラリネット

重松希巳江*
澤村 康恵*
植木 章□
鈴木 良昭(楽友)
クラリネット&バスクラリネット
鈴木 高通

ファゴット

河村 幹子*
坪井 隆明*
石川 晃
佐久間大作

ホルン

井手 詩朗*
吉永 雅人*
阿部 雅人
大野 雄太
金子 典樹
田中 雅樹
藤田麻理絵

トランペット

服部 孝也*

デザイン・ヘルツォーク*

市川 和彦
杉木淳一郎

トロンボーン

箱山 芳樹*
山口 尚人*
奥村 晃
宮下 宣子
バストロンボーン
門脇賀智志

チューバ

佐藤 和彦*

ティンパニ

川瀬 達也*
近藤 高顕*

パーカッション

小島 光
柴原 誠□
山田 徹

*首席

*副首席

○フォアシュービラー

□契約団員

パーサネル・マネージャー

五島 勲二
西 春菜
(アシスタント)

インスペクター

吉鶴 洋一
浅間 信慶
廣嶋 嘉人

ステージ・マネージャー

成瀬 清明
飯野 秀明

ライブラリアン

林 知也
中矢 英視
河田 信乃
高野 糸子

広報・宣伝

佐藤 容子
西岡 詠美

経理・総務

斎藤栄実子
井川 雅子
関 顕治

チケットボックス

室長

袴田 史恵
栗田 博美
馬淵 佳奈
吉田まゆき
高木和香枝

事務局

事務局長

桑原 浩

事務局次長・経理・総務

白鳥美代子

パトロネージュ室

室長

水上 千秋
山田 裕平
室長補佐
國枝 純一
米山 進
渡邊 洋
山本 響子

事務局次長・事業

安江 正也

事業

桐原 美砂
武田 都
濱田 正和

役員・評議員・顧問・団友一覧

(2010年6月現在)

理事長 宮内 義彦
副理事長 日枝 久
専務理事 横山 邦雄

理事 井上 礼之 萩田 伍 奥 正之 佐々木 元 庄子 幹雄 武井 優 増田 宗昭 森 英恵 山崎 昇
横山 利夫 和地 孝

監事 橋本 正己 三好 正也

評議員 出光 昭介 岩沙 弘道 牛尾 治朗 氏家 純一 小澤 征爾 小野 敏夫 佐治 信忠 鈴木 茂晴 鈴木 道夫
堤 清二 中村喜久男 長妻 和男 久石 譲 福原 義春 松下 武義 峰岸 壮一 森川 敏雄 森田 清
諸橋 晋六 山崎 富治 吉井 澄雄 [50音順]

永久桂冠顧問 石川 六郎

顧問 坂田 俊夫 森 千二

理事長補佐 永田 浩治

名誉首席 鈴木 清三 山口 浩一◇ 峰岸 壮一◇

名誉団友 奥山 澄雄(前墨田区長) 朝比奈 隆(指揮者) 実相寺昭雄(演出家) 山本 直純(指揮者)

団友 レイ・グレーラー 福田 和子 長谷川 修 福崎至佐子 山崎 恵裕 斎藤 明 福田日出彦 木村 茉莉 山口 恭範
榎原 栄 大津千代子 裕川 雅雄 瀬戸 瑠子 田中 栄一 宮崎 隆男 井口 久美 山口 裕子 牛尾 京子
草地 一義 松波 恵子 市岡みゆき 古川原裕仁 常光 誠治 小川内一彦◇ 植木 三郎◇ 関川 純二 中畑 幸子◇
高瀬 晃也 千葉 肇 鈴木理恵子 植草ひろみ 宮川 暉雄◇ 毛利 恭三◇ 成田 土◇ 根津 親子 杉江 弘仲◇
磯崎 陽一 岡谷 治夫 松原 勝也 松原千代繁 田中 成行◇ 勝亦 健◇ 古賀 慎治 山崎 聡 酒井 紀子◇
猪狩 光弘 榑窪 文雄 白尾 啓子 守山ひかる ゲルハルト・ワルブレヒト◇ 三界 秀実 篠原 辰夫 柴田 乙雄
会田 省三◇ 光信 利彦◇ 支倉二二男 中谷 孝哉 西本 徳子◇ 牧田 斉◇ 玉之内 勉 黒田 絵奈 原 雅道
大倉 滋夫◇ 山本 正治 金子 康夫 和田 健二◇ 小藤美由紀

(◇定年退職)



Photo: 三浦興一

クラシック

■ 新日本フィル「7つの封印を有する書」



大編成による演奏
＝写真 池本 さやか

シェーンベルクと同年生まれのフランツ・シュミット(1874～1939年)は、ウィーンを中心としたドイツ語圏では再評価されているものの、他の地域での演奏機会は少ない。新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督クリスティアン・アルミンクはウィーン出身。彼にとつて7月の定期(10日、すみだトリフォニーホール)で演奏した晩年の最高傑作、オラトリオ「7つの封印を有する書」は特別な意味を持つに違いない。

至難の作品、有意義な挑戦

至るまでのドイツ音楽、さらには新ウィーン楽派の前衛的な手法まで縦横に操り、シュミットは音楽による一大オペストリーを織りあげた。

独唱、混声合唱、オルガンを伴う編成はオラトリオでは最大級。アンサンブルをまとめあげる点ではアルミンクは自らの仕事を果たしていた。しかし、この指揮者特有の淡々とした語り口によって作品の多様性を描き切り、宗教的法悦へと導くのは無理がある。この曲には優れた宗教画が持つある種の官能性が不可欠ではなからうか。

管弦楽の健闘は褒めたたえるべき。合唱も同様だが、錯綜した対位法的書法の場面で平板に傾くのは致し方ないところだろう。ヨハネ役のヘルベルト・リッペルトが熱演で声楽陣の推進役を果たしたのに対し、「神の声」のクルト・リドルについてはオペラ的な大仰さが気にかかった。

しかしながら、至難の作品を取り上げたのは極めて有意義である。オーケストラの発展にも資するところ大と思う。

(音楽評論家 岡本 稔)

beエンタ

音楽 アルミンク&新日本フィル シュミット「七つの封印を有する書」

生気みなぎる黙示録



精緻な響きを織り上げたアルミンクと新日本フィル
＝写真 竹原伸治氏撮影

新日本フィルハーモニー交響楽団が「ヨハネの黙示録」によるオラトリオ「七つの封印を有する書」に挑戦した。世紀末から20世紀初頭にかけて、ウィーンの音楽界に君臨したフランツ・シュミットの大作。ウィーンっ子のクリスティアン・アルミンクらしい選曲だ(10日、東京・すみだトリフォニーホール)。

「オーメン」「ホースメン」などハリウッドのホラー映画にも題材を提供する「黙示録」は、阿鼻叫喚の恐ろしき世界。七つの封印が解かれるたびに、戦争、飢餓、ペスト、大地震といった災禍が人間を襲う。やがて悪魔が地底に封じ込められると、死者に

最後の裁きが下される。シュミットは5人の独唱と混声合唱を操り、これを音画風に描いた。ワーグナー流のライトモチーフを用い、悪魔に満ちた天上シーンを長調、血みどろの地上シーンを短調か無調とする色分けは予想以上にシンプル。絵解き感覚でストーリーが染み渡る。

この情景喚起力に富む音楽を、アルミンクはノリのよいテンポで展開。グレゴリオ聖歌風の旋律を紡ぎ、ハイドンの形態感とマラーの甘美な響きをとけ合わせながら、表現主義の破壊力まで重ねた様式のつづれ織に、すみずみまで生気がみなぎった。

H・リッペルト(ヨハネ役)の輝かしい声と、瞬時に神聖な力を伝えるK・リドルの歌唱が成功の立役者。だが、さらに感心したのはオルガンの長大な独奏(室住素子)と栗友会合唱団の健闘である。第5のラッパ以降、嘆きの歌から神の賛美へと至るクライマックスを緩みなく牽引した合唱が良かった。

これなら信仰を共有しなくても、オペラ流の楽しみ方が可能。今まで日本での演奏は少なかったが、愛好家が増えそうな予感がする。

(白石美雪・音楽評論家)

Annual Report 2009-2010

2010年8月31日発行

発行者 財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3

すみだトリフォニーホール内

TEL. 03-5610-3820 www.njp.or.jp